

一庫ダム 放流警報訓練を実施します

6/9
(水)

異常洪水時防災操作（緊急放流）時の
「放流警報訓練」を行います
(※訓練放送は午前中1回実施予定)

訓練中は、一庫ダムから余野川合流点（右図の①～⑳）まで
順番にサイレンやスピーカーを鳴らします。
なお、訓練では川に流す水の量は増やしません。
ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



実施時期	ダムの放流により川の水が急に増える時	ダムから放流する量が毎秒200m ³ を超える時 異常洪水時防災操作（緊急放流）時
	放流開始 30分前	操作開始 3時間前 ・ 操作開始 30分前
範囲	①一庫ダム～⑪梁瀬（猪名川合流点）	①一庫ダム～⑳滝山（余野川合流点）
警報内容	<p>音声放送</p> <p>一庫ダムからお知らせします。ダムの上流で雨が強く降ったため、ダムから流す水の量を、これから徐々に増やします。川の水位が上昇しますので、速やかに川から出てください。</p> <p>サイレン</p>	<p>緊急効果音</p> <p>音声放送</p> <p>一庫ダムより緊急連絡をします。これまでに経験のないような異常な降雨が発生しており、川の水位が急上昇します。自治体から発令される防災情報に従い、ただちに命を守る行動をとってください。</p> <p>サイレン（サイレンのある局舎のみ）</p>

実際の音を聞いてみましょう

緊急効果音 **サイレン**

※降雨状況等により、予告なしに訓練を中止することがあります。

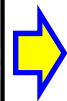
一庫ダム 大雨のとき、ダムはこんな操作をします

一庫ダムの大きな役割の一つが「洪水調節」です。洪水調節とは、台風、豪雨などによるダム下流域の洪水被害を軽減するため、ダムに流れ込む水の一部をため込み、下流河川が安全な量の水を流す放流操作のことです。



前線や台風で雨が多くなる6月16日から10月15日の期間は、大雨に備えるため貯水位を下げ、洪水を貯めるための容量を確保しておきます。

川は普段と大雨の時では状況が違います



これから雨の多い シーズンを迎えます

- ダムから量の多い水を流すときは、警報のサイレンやスピーカーを鳴らします。川の水が増えるのですぐに川から出ましょう。
- 今いる場所が晴れていても、局地的な大雨で川の水が急に増えることがありますので、上流域の天候にも十分に注意しましょう。
- ダムで水をため込む操作をしても、下流河川は多くの水が流れています。雨の時は川に近づかないようにしましょう。

